



取扱説明書

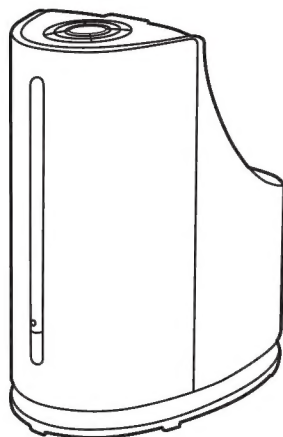
保証書付

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

スチーム式
ペットボトル加湿器

KP-C054



も く じ

安全上のご注意	1～4
各部の名称とはたらき	5
使いかた	6～10
お手入れと保管	11～12
故障かな？と思ったら	13
仕 様	13
アフターサービスについて	14
保証書	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社加湿器をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



警告



禁止

交流100V以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしない

- 延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火や火災の原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない



- 発火したり、異常動作してけがの原因になります。

※修理はお買い上げの販売店へご相談ください。



指示に従う

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 感電や発熱による火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。



ぬれた手禁止

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない

- 不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。



指示に従う

包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。



禁止

開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない



- 感電や異常動作してけがをする原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグのほごりを取る。電源プラグにピンやゴミを付着させない

- ピンやゴミが付着したり、ほごりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



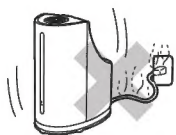
警告



指示に従う

使用中に本体に異常があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- 感電や発火の原因になります。



接触禁止

使用中や使用直後はスチーム吹出口などの高温部に触れない。手や顔を近づけない

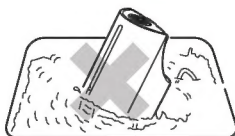
- やけどの原因になります。



水ぬれ禁止

本体や操作部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- 感電・ショート・火災・故障の原因になります。



禁止

蒸発皿や本体などのお手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤を使用しない

- 有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。



禁止

使用中や使用直後に持ち運んだり、お手入れをしない

- 熱湯がこぼれたり、高温部に触れてやけどの原因になります。
- お手入れなどは必ず本体が冷えてからおこなってください。



禁止

コード巻きに電源コードを巻いたまま使用しない

- 発火したり、けがや故障の原因になります。



禁止

アロマオイルはアロマポット以外に、絶対に入れたり付着させない

- ひび割れ、破損や熱湯がふきこぼれやけど、けがの原因になります。



禁止

幼児の近くや不安定な場所で使用しない

- 誤って高温部に触れたり、熱湯がこぼれやけどをしたり、転倒してけがや火災の原因になります。



禁止

電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない

- また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災や、感電の原因になります。

※結束バンドは必ず外す。



禁止

お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

- 感電・やけど・けがの原因になります。



警告



禁止

スチーム吹出口やダクトなどを外したままの状態で使用しない

- 床をぬらしたり、熱湯が飛び散りやけどや故障の原因になります。



指示に従う

ペットボトルの水は毎日新しく入れ替える

- 水を入れ替えないで長期間使用すると、雑菌やカビなどが繁殖し、異臭が発生したり、健康を害する原因になります。



指示に従う

水アカフィルターを取り扱うときは本体が充分に冷めてからおこなう

- 熱湯に触れ、やけどの原因になります。



指示に従う

排水するときは、スチーム吹出口、ダクトなどを外し排水方向に従って排水する

- 排水方向を間違えると本体内部の電気部品に水が入り、火災・感電・ショートの原因になります。



禁止

電気製品や精密機器（パソコン）などの近くでは使用しない

- 電気製品が加湿によって湿気をおびたり、転倒によって浸水するとやけど・感電・故障・発火の原因になります。



注意



指示に従う

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

- 感電やショートして発火することがあります。



禁止

ペットボトル内にお湯(40℃以上)や氷水、化学薬品、汚れた水、芳香剤、アロマオイルを入れて使用しない

- 故障の原因になります。

※必ず水道水を使用してください。



指示に従う

寒冷地などで凍結のおそれのあるときは、水槽内および蒸発皿の水を捨てる

- 本体が割れたり、故障の原因になります。



禁止

湿度の高い(70%以上)ところでは使用しない

- 家具や床を湿らせたりぬらす原因になります。



禁止

本体の上に腰をかけたり、足をのせたりしない

- 水がこぼれたり、破損の原因になります。



プラグを抜く

長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いて排水しておく

- 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。



禁止

水のない時や本体を倒した状態では絶対に使用しない

- やけどや故障の原因になります。



禁止

この加湿器は室内(居住空間)の加湿専用です。これ以外の目的では使用しない

- 漏電・火災・感電・やけどなどの原因になります。



禁止

スチーム吹出口をふさがない

- 紙や布などでふさぐと変形や故障の原因になります。



禁止

熱に弱い敷物やテーブル・台の上では使用しない

- 本体底部の熱により変色したり、変形の原因になることがあります。



禁止

直射日光が当たる場所や暖房機器の上や近くなど温度が高くなる場所に本体を設置しない

- プラスチック部分が変形・変質することがあります。
- 水漏れの原因になります。

注意



禁止

本体内部には直接給水をしない

- ショートや感電の原因になります。



禁止

電源コードを持って本体を引きずらない

- 故障や事故の原因になります。



禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

- 変質・破損などによりけが・事故の原因になります。



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

- 製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。
- ※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。



指示に従う

お手入れはこまめにおこなう

- 蒸発皿に水アカなどが付着したまま使用を続けると、加湿量の低下や、故障の原因になります。



禁止

本製品は一般家庭用です。絶対に業務用に使用しない

- 本製品に無理な負担がかかり、火災や事故・故障の原因になります。



指示に従う

移動や持ち運びの時は注意をする

- 落下するとけがの原因になります。また、引きずって移動などをおこなうと畳や床などに傷を付ける原因になります。



禁止

本製品は屋内専用です。絶対に屋外で使用しない

- 屋内での使用に基づき設計されています。屋外で使用すると、故障・漏電・火災・事故の原因になります。

ご使用上の注意

ご使用中はペットボトルに手をふれないでください

- ご使用中にペットボトルの抜き差しをむやみにくり返したり、ペットボトルを強く握ったりすると規定以上の水が蒸発皿に流れ込み、ペットボトルの変形や水漏れなどの原因になります。

ペットボトルの飲料をそのまま使わないでください

- 成分が煮詰まって蒸発皿にこびりつき故障の原因になります。

アルミボトルや変形したペットボトルは使わないでください

- けがややけど、水漏れなどの原因になります。

お願い

■ **ペットボトルの種類によっては、付属のアダプターキャップが合わないものがあります。**
キャップがしっかりと締め付けられないものは、水漏れなどの原因になりますのでご使用にならないでください。

■ **ペットボトルにはいろいろな種類があります。**

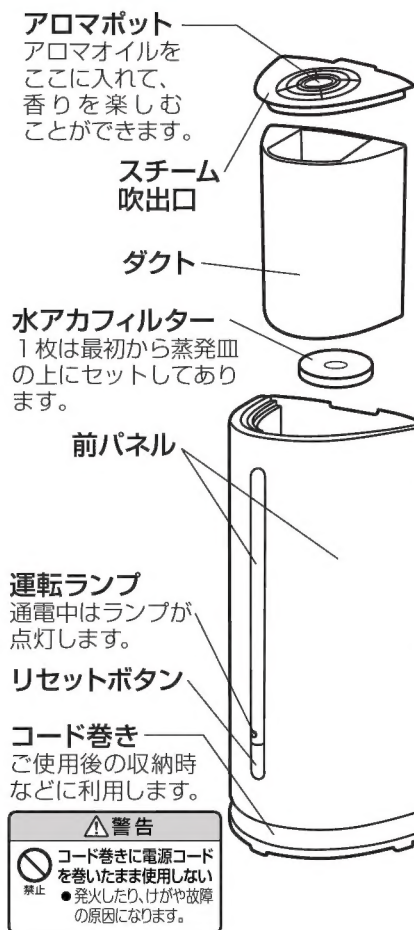
ペットボトルの中には材質・厚み・形状などの違いで熱に弱いものがあり、加湿器ご使用時の蒸気で、ペットボトルに変形が生じるものがあります。

これは本製品の異常ではありませんが、変形などが生じる場合は水漏れや故障につながるおそれがありますので、違う種類のペットボトルに交換してご使用いただきますようお願いいたします。

■ **水の変色（黄変など）について**

蒸発皿で水が蒸発すると水に含まれる鉄分などの成分が濃縮され水が変色することがあります。変色した水がペットボトル内に入り、中の水を変色させることがあります。異常や故障ではありません。気になる場合はこまめにペットボトルの水を入れ替えてください。

各部の名称とはたらき



■付属品

パッキン

※アダプターキャップ内側にパッキンが付いています。



アダプターキャップ(2個)



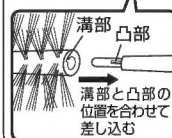
水アカフィルター(消耗品)(交換用1枚)

ご注意

アダプターキャップは傾きのないように、必ずしっかりと締めてください。締め付けが悪いと水漏れなどの原因になります。

水アカフィルターとは

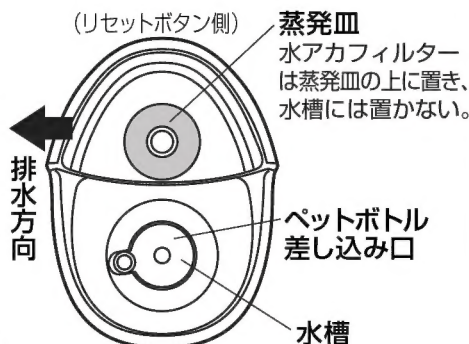
水道水に含まれている鉄分やカルシウムなどを吸着し、蒸発皿やダクトにつく水アカを減らします。



電源コード

電源プラグ

■本体を上から見た図



■本体背面



使 い か た

※ペットボトルは付属されていませんので、4ページの「ご使用上の注意」と「お願い」を参照して、市販のペットボトルを準備してください。

ご 使 用 前 の 準 備

1 500ml以下の空のペットボトルを用意します

- アダプターキャップの合う空のペットボトルを用意していただき、ペットボトルのラベルをはがします。
- ペットボトルの中はよく水洗いをします。

2 ペットボトルに水道水を入れます

⚠ 注意



ペットボトル内にお湯(40℃以上)や氷水、化学薬品、汚れた水、芳香剤、アロマオイルを入れて使用しない

- 故障の原因になります。

※必ず水道水を使用してください。

ご使用上の注意

※水槽や蒸発皿に異物(ヘアピン・マッチ棒・クリップなど)を入れないでください。故障の原因になります。

3 付属のアダプターキャップをペットボトルの口にしっかりと締め込みます

ご使用上の注意

※アダプターキャップを締め付ける前にアダプターキャップの内側にパッキンが付いていることを確認してください。パッキンが取り付けられていないと水漏れの原因になります。

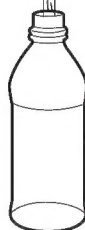
※アダプターキャップは傾きのないように、必ずしっかりと締めてください。キャップを締め付けたあとに、キャップを下側にしてペットボトルを2~3回軽く振り、ペットボトルから水漏れがないか必ず確認をしてから本体にセットしてください。

アダプターキャップの締め付けがゆるかったり、傾いて締め付けられたりしていると、ペットボトルから水漏れすることがあります。

※付属のアダプターキャップが合わないペットボトルは使用しないでください。

※アルミボトルや変形したペットボトルは使わないでください。

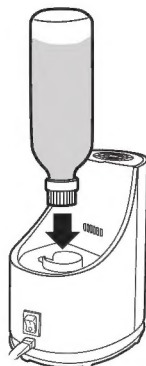
4 ペットボトル差し込み口に、水を入れたペットボトルを逆さにして差し込みます



パッキン



アダプターキャップ



使 い か た っ ぎ

運 転 す る

ご使用にあたってのお願い

水を入れたペットボトルを本体にセットして運転スイッチを「入」にしても、運転ランプ（緑色）が点灯しない場合があります。

点灯しない場合は本体をささえ、運転ランプが点灯するまでリセットボタンを強く押してください。



1 平らな安定した場所に置きます

⚠ 警告



幼児の近くや不安定な場所で使用しない

- 誤って高温部に触れたり、熱湯がこぼれやけどをしたり、転倒してけがや火災の原因になります。

ご使用上の注意

■正しい置き場所

スチーム吹出口から上方1m以内に蒸気をさえぎる物がなく、壁、家具などの変形、シミ防止のため、周囲との距離が充分にとれる、安定した水平な場所に置いてご使用ください。

■良くない置き場所

特に注意していただきたい置き場所

●直射日光があたる場所や暖房機器の上や近くなど温度が高くなるところ

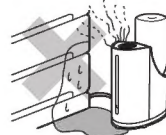
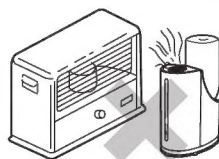
プラスチック部品が変形・変質したり、ペットボトル内の空気が膨張しペットボトルから水が押し出され、規定以上の水が蒸発皿に流れ込み、ペットボトルの変形や水漏れなどの原因になります。

●スチームが直接、家具、壁、カーテン、天井や紙類(ふすま・書物・ポスターなど)にあたるところ

家具などにシミや変形が起きたり、故障の原因になることがあります。(特に高級家具などがある場所でご使用の場合はご注意ください)

●傾いた場所・不安定な場所・電気製品や精密機器(パソコン)などの近く

電気製品が加湿によって湿気をおびたり、転倒すると熱湯がこぼれ、やけど・感電・故障・発火の原因になります。

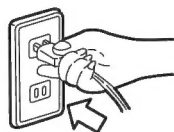


使 い か た っ ぎ

2 結束バンドを必ず外してから電源プラグをコンセントに差し込みます

…ご使用上の注意…

- ※電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- ※運転スイッチが「切」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- ※水のない時や本体を倒した状態では絶対に通電しないでください。やけどや故障の原因になります。



3 本体背面にある運転スイッチを入れ運転ランプが点灯したことを確認します

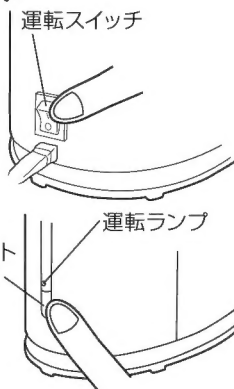
運転スイッチを「入」にすると、運転ランプが点灯し、約3～5分後にスチーム吹出口からスチームが出ます。

⚠ 警告



使用中や使用直後はスチーム吹出口などの高温部に触れない。手や顔を近づけない
● やけどの原因になります。

※運転ランプが点灯しない時は、一度リセットボタンを押します。



…ご使用上の注意…

- ※必ず水を入れたペットボトルを本体にセットしてから電源プラグをコンセントに差し込んでください。
 - ※室内の湿度が高いと吹出すスチームが少なく見えることがありますが故障ではありません。
 - ※ペットボトルを本体にセットする時は、ペットボトルの浮き、傾きなどないように確実にセットしてください。
- 本体にペットボトルをセットした時、ペットボトルに浮き、傾きなどがあると、使用中にペットボトルから水が流れなくなり、サーモスタットが働き加湿しなくなる場合があります。このような場合はペットボトルを再度セットし直して、水がペットボトルから蒸発皿へ流れているか確認し、リセットボタンをしっかりと押してください。

4 ペットボトルの水がなくなると

ペットボトルの水がなくなるとサーモスタットが働き運転を自動的に停止します。

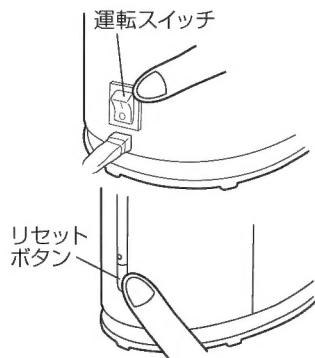
- 運転ランプが消灯します。

5 続けて運転する場合

運転スイッチを「切」にして、ペットボトルに水を補給してから本体へセットし、運転スイッチを「入」にしてリセットボタンを押します。運転ランプが点灯して、ふたたび運転を再開します。

…ご使用上の注意…

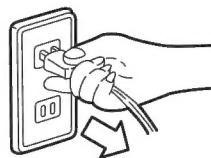
- ※リセットボタンを押しても運転ランプが点灯しなかったり、点灯してもしばらくして消灯してしまう場合は、給水したペットボトルをセットし直し、蒸発皿が充分冷めてから(5～10分)もう一度リセットボタンを押してください。
- 〈強く押さないと点灯しない場合があります。〉



使 い か た っ づ き

6 ご使用後は電源プラグをコンセントから抜きます

- 運転スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜きます。
- 本体が十分に冷めた後、水アリの固着防止のため排水をします。



⚠ 注意



プラグを
抜く

長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いて排水しておく

- 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。



指示に従う

寒冷地などで凍結のおそれのあるときは、水槽内および蒸発皿の水を捨てる

- 本体が割れたり、故障の原因になります。

ご使用上の注意

※長時間ご使用にならないときは、ペットボトルと本体に残っている水は必ず排水してください。そのまま放置しておくと水漏れやカビの発生、異臭の原因になります。

■水槽内の水が凍結するおそれがあるとき

- 水槽内の水が凍結するおそれがあるときは、水槽内の水を捨てます。万一凍結したときは、熱湯を注いだり他の熱源を近づけたりせず、常温で自然に溶かします。

必ずお守り下さい

水を沸騰させて蒸気（スチーム）を発生させています。やけどをしないために次のことを必ず守ってください。

- 幼児の手の届くところでは使用しない。
- 倒れると危険ですので、不安定な場所では使用しない。
- スチーム吹出口から熱湯が飛び散る場合がありますので、手や顔を近づけない。

使 い か た っ ぎ

アロマポットについて

アロマオイルをご使用の際は、下記のことに充分注意してください。

⚠ 警告

アロマオイルはアロマポット以外に、絶対に入れたり付着させない。

ひび割れ、破損、やけどの原因になります。

※アロマオイルをアロマポット以外（ペットボトルなど）に入れたり付着させると、プラスチックが変質して変形したり、ひび割れや破損する原因になります。

※蒸発皿にアロマオイルが入ると熱湯がふきこぼれ、やけどややけがをする原因になります。

※アロマオイルが蒸発皿に入ってしまった場合は、すぐに運転を停止し、本体を冷ましてから一度水を排水し、アロマオイルが残らないようにお手入れをしてください。

…ご使用上の注意…

※アロマオイルの中には通経作用のあるものがありますので、妊娠中の方がご使用される場合は、特にご注意ください。

※アロマオイルをご使用の際は、必ずご使用されるアロマオイルの取扱説明書などの注意書きをよくお読みの上、ご使用ください。

1 スチーム吹出口を取り外す

⚠ 警告

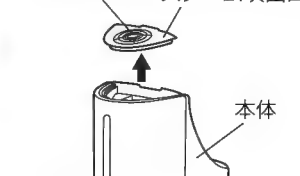


使用中や使用直後はスチーム吹出口などの高温部に触れない。手や顔を近づけない
接触禁止 ● やけどの原因になります。

…ご使用上の注意…

※本体が十分に冷めたのを確認してから、スチーム吹出口を取り外してください。

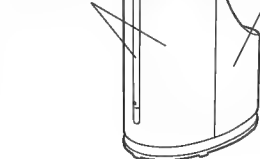
アロマポット スチーム吹出口



アロマオイル
(市販品)



前パネル 本体



2 アロマオイルをアロマポットに入れる

●アロマオイルは、アロマポットの半分くらいの量を目安に入れます。

※アロマオイルは、市販品をお買い求めください。

3 スチーム吹出口を本体に取り付ける

…ご使用上の注意…

※アロマポットに水滴が入るなどして、アロマオイルの量が半分以上になった場合は運転を停止し、本体が十分に冷めたのを確認してから、一度アロマオイルを捨て、アロマオイルを入れなおしてください。

お手入れと保管

■お手入れや移動の際は、電源プラグを抜き本体が十分に冷めたのを確認してからおこないます。水槽内の水は捨てます。

警告



ぬれ手禁止

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない

- 不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

本体や操作部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- 感電・ショート・火災・故障の原因になります。



注意



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

- 製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。

※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。



禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

- 変質・破損などによりけが・事故の原因になります。

■お手入れ

●お手入れに関するお願い(必ずお守りください)●

この加湿器は水を加熱して発生した蒸気(スチーム)で加湿します。水を加熱することで水道水に含まれているカルシウムなどのミネラル分が水アカとなって蒸発皿に付着しますので、必ずこまめにお手入れをしてください。水アカを放置すると固着して取れなくなり、加湿量が低下したり、内部の温度が上がり安全装置が働いたり、蒸発皿取付部に水アカが浸入し水漏れなどの原因になります。

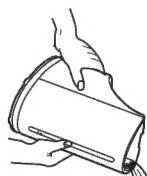
次の要領でいつも清掃をおこないます。

■排水のしかた

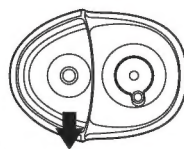
- ペットボトル・スチーム吹出口・ダクト・水アカフィルターを外し排水方向にしたがって排水します。

●ご使用上の注意●

- ※排水するときは、操作部に水がかからないようにしてください。
- ※使用中や使用直後は排水しないでください。やけどの原因になります。



本体を横に倒す



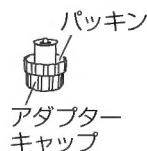
排水方向

■スチーム吹出口・アダプターキャップ・ダクト

- 水洗いをした後、柔らかいふきんでふき取ります。細部の汚れは掃除用ブラシなどで取り除きます。
- アダプターキャップの弁の部分にゴミなどが付着しないよう注意します。

●ご使用上の注意●

- ※アダプターキャップのパッキンが外れたときは、元どおりに取り付けてください。(水漏れの原因)



アダプターキャップ

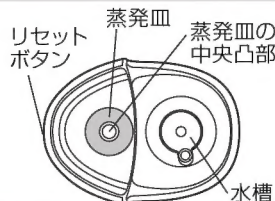
■本体

- 水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかいふきんで汚れをふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようきれいにふき取ります。
- 本体の丸洗いは絶対におこなわない。

お手入れと保管 つづき

■蒸発皿・水槽（1週間に2回以上）

- スチーム吹出口、ダクト、水アカフィルターを外し、付属品の掃除用ブラシを使って本体内側の水アカや汚れを取ります。
- ※蒸発皿、蒸発皿の中央凸部の中に、カルキが大量に付着すると動作不良の原因になります。



水アカは放置すると固着して取れなくなります。必ずこまめにお手入れをしてください。

ワンポイントアドバイス

■蒸発皿の水アカ（カルキ）が清掃してもきれいにならない場合

酢またはレモン水12ml（大さじ約1杯）を混ぜた水（500ml）をペットボトルに入れ、約15分運転して、本体を十分に冷ましてからお手入れをしてください。

⚠ 警告



蒸発皿や本体のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤を使用しない

- 有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

禁止

ご使用上の注意

- ※お手入れ中は、水槽・蒸発皿に水をいっぱいに入れないでください。本体内部に水が入り故障の原因になります。
- ※蒸発皿は、金属ブラシなどのかたい物でこすらないでください。傷がつき故障や腐食の原因になります。

■水アカフィルター（1週間に1回以上）

- 水アカフィルターは1週間（1日約13時間使用したとすると）に1回以上は手揉み洗いをし、よく乾かしてから軽く揉みほぐし、水アカをはらい落とします。
- 水アカフィルターは消耗品です。交換時期は、お手入れしても汚れが落ちなかったり、フィルター内部に水アカが残りがたくなったり、破れた場合は交換してください。

⚠ 警告



水アカフィルターを取り扱うときは本体が十分に冷めてからおこなう

指示に従う

- 熱湯に触れ、やけどの原因になります。

ご使用上の注意

- ※水アカフィルターを取り出すときは、本体が充分冷めたのを確認し、スチーム吹出口、ダクトを外して排水した後、本体を逆さまにして軽く振って取り出してください。
- ※水アカフィルターをセットするときは、水が入っていない状態で蒸発皿に水アカフィルターを落としこみ、中を見ながら軽く振って、蒸発皿の中央に水アカフィルターを入れてください。



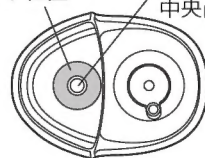
水アカフィルター

中へ入れる



水アカフィルター
セット位置

蒸発皿の
中央凸部



※お手入れの後は、水分をきれいにふき取ってください。水アカフィルター・ダクト・スチーム吹出口が正しく取り付けられていることを確認してから使用します。

■保管

- お手入れした後よく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせて、直射日光を避け湿気の少ない場所に保管します。（湿ったまま保管するとカビの発生や故障の原因になります。）
- 特に蒸発皿の水アカは充分除去します。（金属物で蒸発皿の表面をこすらない。）

故障かな?と思ったら

次の点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
スチームが出ない 出方が少ない	● ペットボトルの水がなくなっていないですか?	● ペットボトルに水を給水してください。
	● 室内の湿度が高くありませんか?	● 室内の湿度状況によって見えにくい場合があります。
	● 蒸発皿が汚れていませんか?	● 清掃してください。
運転しない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
電源プラグが 異常に熱くなる	● コンセントの刃受け部がゆるくなっていませんか?	● コンセントをお調べください。
	● たこ足配線や延長コードを使用していないですか?	● 延長コードやコンセントの定格以内で使用ください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- 運転スイッチを入れても動かないことがある。
- 電源コードの被覆が破れている。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなったりする。
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い。
- 本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 水漏れする。
- その他の異常がある。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

★異常があれば

ご使用中止!

故障や事故防止のため、運転スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

仕 様

電 源	交流100V 50-60Hz
消 費 電 力	150W
製 品 寸 法 (約)	幅:115mm × 奥行:170mm × 高さ:200mm
製 品 質 量 (約)	700g
コ ー ド 長 (約)	1.8m
適 合 ペ ッ ト ボ ト ル 容 量	500ml以下
※ 加 湿 量 (約)	(最大) 200ml/h
※ 適 用 床 面 積 の 目 安	木造和室:約3畳 プレハブ洋室:約6畳
※ 連 続 使 用 (加湿) 時 間 (目安)	500ml・約2.5時間 (室温・湿度により連続加湿時間は変わります)
安 全 装 置	空焚き防止機能 (手動復帰式サーモスタット) 温度ヒューズ

※製品の仕様は改善などのため、予告なく変更する場合があります。

※本製品の加湿能力について (仕様欄の※印)

加湿量、適用床面積、連続使用 (加湿) 時間につきましては、室温20℃・湿度40~60%の条件の基で測定した値を表示しています。製品の加湿能力は部屋の温度・湿度、部屋の構造・材質、使用されている暖房機器などの影響で変化します。ご使用される条件によっては表示値に対して差異が生じることがあります。

■ 電気代について

1時間あたり 約4.1円

※電気代は、電気料金目安単価 27円/kWhを基に算出しています。


アフターサービスについて

- ①この製品は保証書がついております。
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買い上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。ただし、水アカフィルターは消耗品ですので水アカフィルターのご注文は保証期間内でも有料とさせていただきます。
- ③保証期間経過後の修理（有料）についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。
- ⑥交換用水アカフィルター（有料）のご注文につきましては下記「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

- FAXでの
ご相談は  0120-680-287
- Eメールでの
ご相談は info_m@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。

J-140801